

おっぱい通信

2018年
Vol.22

赤ちゃんにやさしい病院を目指して

岩手県立磐井病院
母乳育児推進委員会

帝王切開でも早期母児接触を行っています



手術室では、帝王切開時のSTS（早期母子接触）を実施しています。母子ともにモニタリングを行うなど、安全に実施できるよう工夫しています。手術中にお母さんが赤ちゃんを仰向けで抱っこするため、スペースは限られてしましますが、手術が終わるのを待つことなくお母さんの肌のぬくもりや匂いを感じられる最高の瞬間です！



コラム ～part2～

もうすぐ3児のママ 麻酔科・叶城医師より

早いもので磐井病院に帰ってきて7年が経とうとしていますが、その半分以上の時間は働く母ちゃんとして過ごしています。5月には3度目の産休を頂くことになりましたが、今回も母乳育児で丈夫な子に育てたいと思います。そんな訳で市内のこども園情報誌は今年は作れなさそうですが、復職後はまた職員の子育て支援活動にも力を入れていこうと思います。多くの皆様にご迷惑をおかけしますが、少しでも休みなさい。よろしくお願いします。

コラム ～part3～

2人の息子は完全母乳 手術室・門間主任より

母乳育児をして思ったこと・・・母乳は経済的だし、ママの体重はすぐ戻るし、良いこといっぱい。でも、いつでも飲ませられる環境、ママがストレスに感じない周囲の配慮が大切。私は、お気に入りの授乳ケープでレストランでも公園でもおっぱいを堂々と飲ませることができました！

それから、妊娠中から行う乳首のお手入れは重要です。

書類審査の結果報告

今回のBFH申請では、残念ながら訪問審査に至りませんでした。院内全体での取り組みを今後も続けていきたいと思います。皆様のご協力よろしくお願いします！

今後の予定

【第32回母乳育児ワークショップ】

3月10～11日（熱海）

チューターを当院の天沼医師が務めます。3西からも2名参加予定です。報告をお楽しみに！

お問い合わせ

院内の妊婦さん、お母さん、ぜひ、おっぱいについて話しましょう！ わからないこと、聞きたいこと・・・お気軽にご相談を!!

母乳育児推進委員

おっぱい通信はBFH委員が順番で作成することになりました。今回は手術室がお送りしました！

